

神奈川県スポ少だより

編集：神奈川県スポーツ少年団総務広報部会
 発行：（公財）神奈川県スポーツ協会神奈川県スポーツ少年団
 発行者：安倍 正弘（神奈川県スポーツ少年団本部長）
 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 3-1 TEL045(311)0653(代)

- 本部長ごあいさつ
- 本部長会議報告
- 県本部だより
- 令和4年度競技別交流大会競技結果
- 本部活動計画
- 活動部会だより
- 編集後記



ごあいさつ

公益財団法人神奈川県スポーツ協会
 神奈川県スポーツ少年団
 本部長 安倍 正弘

日頃より、スポーツ少年団育成事業に格別なご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて2020年1月に国内で顕現した新型コロナ感染拡大による緊急の「自粛」を受け、その後4月から繰り返された4度の緊急事態宣言及びまん延防止重点措置は全国に拡がり、神奈川県でも2021年度は、延べ8か月間もの長きに渡りスポーツ少年団活動がストップ・自粛せざるをえない状況となりました。その間の各単位団の御苦勞、そして子どもたちの姿を思うと本当に心が痛みました。

しかしながら、その自粛期間に行われた日本で二度目の開催となる「東京2020オリンピック・パラリンピック」は、スポーツに関係している私たちには、いや日本の全ての国民にとっても、夢と希望と、スポーツからの豊かな人と人との繋がりの可能性とを与えてもらった尊いものでした。

「コロナ（自粛）」と「オリ・パラ（繋がり）」、2021年度は本当に決して忘れることのできないほど多くの課題と、しかし大きな財産（レガシー）を授けられた一年でありました。

2022年3月21日、第6波のコロナによる自粛が日本全国で解除となりました。私たちは自粛生活で培った「ウィズ・コロナ、新しい生活」を基盤に、第7波コロナをもしっかりと見据えて、更なる連帯を深めていかねばと決意します。

ここに、2021年度本当に苦勞したスポーツ少年団・単位団の皆様のそれぞれの工夫ある取組みに敬意を表するとともに、「これから」の新たなスポーツ環境を再デザインしていく、今後のスポーツ少年団活動がますます元気に展開し、そしてひとりでも多くの子どもたちが健全に育っていくことを願いながら、あいさつにかえさせていただきます。

■本部長会議報告

2022年度（令和4年度）～新しいスポーツ少年団をデザインしよう

令和4年3月10日（木）かながわ労働プラザ多目的ホールからWebを利用して、各市町スポーツ少年団本部長及び行政担当者、スポーツ（体育）協会担当者の皆さんにお集まりいただき、～新しいスポーツ少年団をデザインしよう～と提案し、会を開催しております。

これからの、新しいスポーツ環境を再デザインしよう

（2頁に続く）



1. スポーツ少年団として、**新しいスポーツ少年団の姿を再デザイン**しよう
 - ①どこで → 地域の活性化を
 - ②誰と → 異年齢、幼児から中・高学生、親・大人を含めて
 - ③いつ → できるときに、いつまでも（生涯スポーツの視点で）
 - ④何を → 多種・多様な活動の創生

2. スポーツ少年団指導者として、**新しい指導者像を再デザイン**しよう
 - ①やりたいことは、何だろう
 - ②できることは、何だろう
 - ③役にたつことは、何だろう

2022年度は、青少年期の子どもたちのスポーツ環境にとっては大きな節目（準備期）の年になります。その認識をスポーツ少年団、そして指導者はみんなで共有し、市町スポーツ協会、市町行政機関等と連携協力していきましょう。

1. 国（文部科学省）の施策から

- (1) 2023 年から、中学校部活動の**土日分が地域部活動**に移行する学校部活動改革がスタートします（将来的に、平日も地域部活動に移行する方向で検討する予定です）
 - ①**スポーツ少年団が核となった受け皿づくり（会議体づくり等）に努める**
- (2) 第2期スポーツ基本計画が終わり、2023年から**第3期スポーツ基本計画**がスタートします
 - ①**新しい3つの視点**
 - ・スポーツを「つくる / はぐくむ」
 - ・スポーツで「あつまり、ともに、つながる」
 - ・スポーツに「誰もが、アクセスできる」
 - ②**今後5年間の施策**
 - ・多様な主体におけるスポーツ機会の創出
 - ・スポーツによる健康増進
 - ・スポーツによる地方創生、まちづくり
 - ・スポーツを通じた共生社会の実現
 - ・スポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化

2. 日本スポーツ協会の施策から

- (1) 2022 年終了のスポーツ推進方策 2018 を検証します
 - ①**地域のスポーツクラブになろう（ガバナンスづくり）**
 - ②**メンバーシップ制度の再改革に取り組もう（団員登録規程、指導者制度の見直し）**
 - ③**ライフステージに応じよう（通いの場づくり、ACP 活動の充実）**
- (2) JSPO が継承・発展させるスポーツレガシーの発表をしました
 - ①**運動部活動改革への対応**
 - ②**「Japan Games」を中核としたスポーツの価値の向上**
 - ③**公認スポーツ指導者の資質能力の向上と活用**
 - ④**スポーツ界におけるインテグリティの確立**
 - ⑤**子どもの運動機会の定着**
- (3) 2023 年から、**スポーツ推進方策 2023** がスタートします

3. 日本スポーツ少年団の施策から

- (1) 2022 年終了の第 10 次育成6か年計画を検証します
 - ①**団員登録規定改革の確認と意識の改革への確認** → 支える・みる ⇔ する・楽しむ
 - ②**指導者資格改革の確認** → 公認スポーツ指導者へ
 - ③**地域スポーツクラブへの意識の進捗状況の確認**
- (2) スポーツ少年団緊急改革プロジェクトによる**スポーツ少年団改革プラン 2022** が提示されます
- (3) スポーツ少年団改革プラン2022をもとに、2023年**第 11 次スポーツ少年団育成計画**がスタートします

単位団を運営されている皆様、どうぞお力添えいただけると幸いです。

表彰事業

今年度はコロナ禍の影響により、令和4年（2022）年2月13日予定していた式典は中止となってしまいました。長年にわたり、スポーツ少年団活動に貢献した単位団及び指導者の皆さまへの【祝意】をここにお伝えいたします。受賞団体・受賞者を紹介します。

優良スポーツ少年団（3団体）

表彰規程 第2条1項 日本スポーツ少年団登録10年を超え、毎年1回以上体力テストを行い、地域社会や他の団体との連携が積極的に行われ、県・市町村または日本スポーツ少年団が行っている行事に積極的に参加し、単位団としての組織が確立し、円滑な運営がなされ活動が活発であり、他の模範となる団体。

アゼリアV.B.C（相模原市） SAMURAI-LEGEND（座間市） 湯河原ジュニアバレーボールクラブ（湯河原町）

優良スポーツ少年団指導者（21名）

表彰規程 第2条2項 スポーツ少年団の理念を学んだ登録者で、指導者として10年を超えた活動実績があり他の模範となる者

（横浜市）三澤 透 （海老名市）内田 和也 （座間市）関口 博
 （相模原市）土屋 茂之 大澤 恵子 市川みよ子 （湯河原町）常盤 浩之
 （横須賀市）小市 哲 和田 誠 佐藤 匡行 （大和市）大塚 靖章 小野寺 久
 （藤沢市）梅野 恵美 奥田 菜奈 丹野 雅世 三觜 明 中村 章彦
 （茅ヶ崎市）相澤 正彦 内田 一樹 三浦 正歳 深澤 鉄也

表彰規程 第2条3項 市町村本部の運営等に携わり、10年を超えた指導育成の実績があり、かつ指導者と同等の知識を有していると市町村本部長が認めた者（役員・スタッフ 5名）

（相模原市）近藤 和彦 （逗子市）永井 貞夫 （湯河原町）榎本 良弘
 （座間市）佐久間 真琴 尾山 清典

日本スポーツ少年団顕彰

表彰規程 第3条2項 永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録者。

濱 眞吾（大和市） 若林 正雄（寒川町）

スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会について

【本講習会の目的】

「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度」に基づき、スポーツ少年団をはじめ、総合型地域スポーツクラブ・学校運動部活動等において、必要最低限度の知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する「スタートコーチ（スポーツ少年団）」の養成を目的に、日本スポーツ少年団と都道府県スポーツ少年団との共催により開催。

■令和3年度公認スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会

神奈川県スポーツ少年団本部開催の養成講習会では143名受講・修了しました。

➡スポーツ少年団各市町別内訳

横浜市	15名	川崎市	7名	相模原市	19名	横須賀市	14名
藤沢市	12名	平塚市	7名	小田原市	10名	茅ヶ崎市	4名
秦野市	5名	厚木市	14名	大和市	8名	伊勢原市	1名
座間市	11名	綾瀬市	4名	寒川町	10名	湯河原町	2名
							（合計 143名）

なお、受講・修了した方々は、日本スポーツ協会の資格登録手続きを行うことで資格が認定されます。公認スポーツ指導者スタートコーチの活躍を期待しています！



令和4年度神奈川県スポーツ少年団競技別交流大会競技結果

神奈川県スポーツ少年団交流大会

1. 第19回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会神奈川県予選会

【期 日】 令和3年12月4日(土) 県内小学校体育館 令和3年12月5日(日) ひらつかサン・ライフアリーナ

	優 勝	2 位	3 位	
男 子	藤沢クラブ(藤沢市)	藤沢スカイ(藤沢市)	港南台ジュニア(藤沢市)	北相チェリッシュ(相模原市)
女 子	SAMURAI-LEGEND(座間市)	緑台VBC(伊勢原市)	スカイラク(藤沢市)	富士見バンビーナ(小田原市)

2. 第33回神奈川県スポーツ少年団空手道交流大会

【参加チーム】 10団体：形の部141名／組手の部125名

【期 日】 令和3年12月25日(土) シンコースポーツ県立武道館

形の部

種 目	優 勝	準 優 勝	三 位	
自由演武 幼年	白柳 愛蘭(真永館)	永石 彩星(湘南空手道クラブ)	野中 千詩(湘南空手道クラブ)	佐藤 葵羽(湘南空手道クラブ)
幼年 男子	中山 新太(能見台空手塾)	木下 高輔(真永館)	宮地 弘明(葉山町葉山)	白井 瑠助(能見台空手塾)
幼年 女子	狩野 楓果(能見台空手塾)	高橋ほなみ(横浜系東会空手道)	鈴木 夏瑠(能見台空手塾)	
小学1年 男子 無～6級	馬場廉太果(能見台空手塾)	高橋 巧(横浜系東会空手道)	深谷 誠太(横浜系東会空手道)	小野寺 駿(真永館)
小学1年 女子 10～6級	益田 杏璃(湘南空手道クラブ)	尾上 真彩(能見台空手塾)	古瀬 彩菜(能見台空手塾)	佐野 楓果(能見台空手塾)
小学2年 男子 10～7級	柴田 透冴(英友会)	萩原 廉(能見台空手塾)	岩田 樹季(英友会)	佐藤 榮真(湘南空手道クラブ)
小学2年 女子 10～7級	稲田 美咲(横浜系東会空手道)	鈴木日夏珠(湘南正拳クラブ)	白柳 愛莉(真永館)	
小学2年 女子 6～4級	野中 詩友(湘南空手道クラブ)	秦 碧伶(湘南正拳クラブ 藤沢道場)	秦 史佳(湘南正拳クラブ 藤沢道場)	白石 美沙(湘南空手道クラブ)
小学2年 3級以上	植村 東子(葉山町葉山)	扶持本覚磨(湘南正拳クラブ)		
小学3年 男子 10～8級	宮島 陽翔(英友会)	河野 璃来(英友会)	鈴木 虎真(能見台空手塾)	岩本 遼暁(能見台空手塾)
小学3年 男子 7～4級	益田 櫻介(湘南空手道クラブ)	幡谷 一輝(横浜系東会空手道)	斎藤 蒼佑(湘南正拳クラブ)	藤野 旭(湘南正拳クラブ)
小学3年 男子 3級以上	宮本 駿(横浜系東会空手道)	馬渡 翔大(真永館)		
小学3年 女子 10～8級	小林 咲慧(能見台空手塾)	中島 梨華(能見台空手塾)	小野寺咲恵(真永館)	大友こころ(神奈川県東会空手道)
小学3年 女子 3級以上	芹田明日花(葉山町葉山)	高橋 果歩(湘南空手道クラブ)		
小学4年 男子 10～7級	吉田 宙司(葉山町葉山)	竹中麟太郎(能見台空手塾)	高橋 湊(横浜系東会空手道)	シャーリーみかし(真永館)
小学4年 男子 6～4級	狩野 咲哉(能見台空手塾)	松下 海誠(能見台空手塾)	加藤 夢翔(能見台空手塾)	古瀬 柊生(能見台空手塾)
小学4年 男子 3級以上	木戸口晃士(横浜系東会空手道)	伊東 侑大(英友会)	佐々木徠雅(一友会空手道)	秋山福太郎(湘南正拳クラブ)
小学4年 女子 10～7級	宮本 光凜(湘南空手道クラブ)	横井 穂佳(能見台空手塾)	佐々木里菜(湘南空手道クラブ)	
小学4年 女子 6～4級	森 珠実(真永館)	阿部姫茉莉(葉山町葉山)		
小学4年 女子 3級以上	多田 湊(湘南空手道クラブ)	森谷 柚花(真永館)	五反 美花(一友会空手道)	扶持本花音(湘南正拳クラブ)
小学5年 女子	千葉 瑠杏(葉山町葉山)	菊村 珠希(能見台空手塾)	岩見 華漣(湘南空手道クラブ)	青木 くるみ(能見台空手塾)
小学5年 男子 7～4級	毛賀澤徳志(能見台空手塾)	久嶋 丈(湘南正拳クラブ 藤沢道場)	藤原 真大(神奈川県東会空手道)	白石 颯太(湘南空手道クラブ)
小学5年 男子 3級以上	尾上 匠(能見台空手塾)	松村 青空(能見台空手塾)	オグルズビー成琉(真永館)	宮川 陽成(横浜系東会空手道)
小学6年 男子 7～4級	横井 時久(能見台空手塾)	佐々木理人(湘南空手道クラブ)	小村 勇也(能見台空手塾)	吉村 琉稀(能見台空手塾)
小学6年 男子 3級以上	横溝 佑真(能見台空手塾)	榊 紀斗(湘南正拳クラブ)	亀井 然生(葉山町葉山)	原 陸王(湘南空手道クラブ)
小学6年 女子	中島 怜愛(能見台空手塾)	菊地 愛絆(能見台空手塾)	永石日桜里(湘南空手道クラブ)	福住 菜沙(英友会)
中学生 男子	越地 悠人(湘南正拳クラブ)	倉重 桜介(一友会空手道)	オグルズビー悠飛(真永館)	小倉 琉太(一友会空手道)
中学生 女子	青木 美桜(能見台空手塾)	根岸 夏希(葉山町葉山)	米田幸稀羽(一友会空手道)	

組手の部

種目	優勝	準優勝	三位	
幼年 男子	白井 瑳助 (能見台空手塾)	中山 新太 (能見台空手塾)	木下 高輔 (真永館)	長野 史弥 (能見台空手塾)
幼年 女子	狩野 楓果 (能見台空手塾)	鈴木 夏瑠 (能見台空手塾)		
小学1年 男子	角屋 潤瑛 (真永館)	多田 常 (湘南空手道クラブ)	深谷 誠太 (横浜系東会空手道)	小野寺 駿 (真永館)
小学1年 女子	宮崎 陽菜 (英友会)	佐野 楓果 (能見台空手塾)	古瀬 彩菜 (能見台空手塾)	尾上 真彩 (能見台空手塾)
小学2年 男子 10~7級	萩原 廉 (能見台空手塾)	迫田 青 (能見台空手塾)	浜野 幸夢 (能見台空手塾)	北村 史暁 (英友会)
小学2年 男子 5級以上	扶持本覚磨 (湘南空手道クラブ)	木村 柳義 (一友会空手道)	佐藤 榮真 (湘南正拳クラブ)	
小学2年 女子 10~7級	稲田 美咲 (横浜系東会空手道)	鈴木日夏珠 (湘南正拳クラブ)		
小学2年 女子 5級以上	植村 東子 (葉山町葉山)	野中 詩友 (湘南空手道クラブ)		
小学3年 男子 10~7級	岩本 遼暁 (能見台空手塾)	宮島 陽翔 (英友会)	飯田 彩人 (真永館)	鈴木 虎真 (能見台空手塾)
小学3年 男子 6~4級	益田 櫻介 (湘南空手道クラブ)	宮地 諒 (葉山町葉山)	斎藤 蒼佑 (湘南正拳クラブ)	幡谷 一輝 (横浜系東会空手道)
小学3年 男子 3級以上	宮本 駿 (横浜系東会空手道)	馬渡 翔大 (真永館)		
小学3年 女子 10~8級	小林 咲慧 (能見台空手塾)	中島 梨華 (能見台空手塾)	小野寺咲恵 (真永館)	山本 瑞 (真永館)
小学3年 女子 3級以上	芹田明日花 (葉山町葉山)	高橋 果歩 (湘南空手道クラブ)		
小学4年 男子 10~7級	シャーリーみかし (真永館)	竹中麟太郎 (能見台空手塾)	高橋 湊 (横浜系東会空手道)	水野 光人 (一友会空手道)
小学4年 男子 6~4級	古瀬 柊生 (能見台空手塾)	加藤 夢翔 (能見台空手塾)	松下 海誠 (能見台空手塾)	狩野 咲哉 (能見台空手塾)
小学4年 男子 3級以上	木戸口晃士 (横浜系東会空手道)	福住 陸 (英友会)	佐々木徠雅 (一友会空手道)	秋山福太郎 (湘南正拳クラブ)
小学4年 女子 10~7級	横井 穂佳 (能見台空手塾)	横井 穂佳 (湘南空手道クラブ)	宮本 光凜 (湘南空手道クラブ)	佐々木里菜 (湘南空手道クラブ)
小学4年 女子 6~4級	阿部姫茉莉 (葉山町葉山)	中村 咲花 (一友会空手道)		
小学4年 女子 3級以上	扶持本花音 (湘南正拳クラブ)	森谷 柚花 (真永館)	藤野 実花 (湘南空手道クラブ)	池田 葵心 (英友会)
小学5年 男子 6~4級	久嶋 丈 (湘南正拳クラブ 藤沢道場)	毛賀澤徳志 (能見台空手塾)	木村 史門 (一友会空手道)	笠原 孝秋 (一友会空手道)
小学5年 男子 3級以上	尾上 匠 (能見台空手塾)	松村 青空 (能見台空手塾)	オグルズビー成琉 (真永館)	蓮尾俊太郎 (真永館)
小学5年 女子	菊村 珠希 (能見台空手塾)	青木 くるみ (能見台空手塾)	水野カンナ (一友会空手道)	岩見 華漣 (湘南空手道クラブ)
小学6年 男子 7級以上	横井 時久 (能見台空手塾)	小村 勇也 (能見台空手塾)	吉村 琉稀 (能見台空手塾)	佐々木理人 (湘南空手道クラブ)
小学6年 男子 3級以上	亀井 然生 (葉山町葉山)	野瀬 瑞希 (能見台空手塾)	川口 慧人 (能見台空手塾)	横溝 佑真 (能見台空手塾)
小学6年 女子	福住 菜沙 (英友会)	中島 怜愛 (能見台空手塾)	森 望実 (真永館)	秋山 愛海 (湘南正拳クラブ)
中学生 男子	三宅 波音 (一友会空手道)	越地 悠人 (湘南正拳クラブ)	馬渡 大武 (真永館)	小倉 琉太 (一友会空手道)
中学生 女子	青木 美桜 (能見台空手塾)	三宅 渚彩 (一友会空手道)	木村 百亜 (一友会空手道)	米田幸稀羽 (一友会空手道)

3. 第4回神奈川県スポーツ少年団あすなろ杯<U-11大会>

【参加チーム】 11チーム

【期 日】 令和4年2月19日(土) 県立スポーツセンターほか

優勝
荻野サッカー(厚木市)
準優勝
南百合丘サッカー(川崎市)
第三位
馬堀FCルンデ(横須賀市)



令和4年度 神奈川県スポーツ少年団活動計画書

月	期 日	事 業 名	会 場	利用時間	備 考
4月	19日(火)	日本スポーツ少年団第1回常任委員会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE12 階大会議室	14～16	関東代表 (神奈川県本部長)
	20日(水)	各市町スポーツ少年団事業説明会(Web併用)	県立スポーツ会館	10～12	
	27日(水)	JSPO 事業説明会 (Web併用)	県立スポーツ会館	13～15	
5月	14日(土)	軟式野球交流大会代表者会議	県立スポーツ会館	18～21	
	15日(日)	バドミントン交流大会代表者会議	県立スポーツ会館	9～12	
	18日(水)	第1回スポーツ少年団委員会(Web併用)	県立スポーツ会館	18～21	
	27日(金)	日本スポーツ少年団第2回常任委員会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE12 階大会議室	15～17	関東代表 (神奈川県本部長)
	28日(土)	バドミントン交流大会(ダブルス)	県立スポーツセンター	9～19	※共催小学生 バドミントン連盟
	28日(土)	空手道交流大会(関東予選)	県立武道館(柔道場)	9～17	
	28日(土)	日本スポーツ少年団第1回委員総会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14階大会議室 岸清・メモリアルルーム	13～16	
	28日(土)	ミニバスケットボール交流大会代表者会議	秋葉台文化体育館	17～21	
6月	3日(金)	関東ブロック協競技別交流大会・ スポーツ少年大会実行委員会	県立スポーツ会館	午後	
	4日(土)	バドミントン交流大会(関東予選)	ひらつか サン・ライフアリーナ	9～21	
	4日(土)	軟式野球交流大会(関東予選)	県立境川遊水地公園 青少年野球場	9～17	
	5日(日)	軟式野球交流大会(関東予選)	ひばり球場	9～17	
	11日(土)	全国スポーツ少年団リーダー連絡会議(Web)	オンライン	10～18	リーダー会会長、 支援指導者
	11日(土)	サッカー交流大会代表者会議	県立スポーツ会館	18～21	
	12日(日)	ジュニアスポーツフォーラム	東京都内	10～16	
	12日(日)	ジュニアリーダースクール施設調整会議	愛川ふれあいの村	13～16	
	18日(土)	ミニバスケットボール交流大会(関東予選) 県内予選	南小学校・寒川小学校	9～17	
	18日(土)	バレーボール交流大会代表者会議	調整中	18～21	
	19日(日)	ミニバスケットボール交流大会(関東予選) 県内予選	南小学校・寒川小学校	9～17	
	中旬	全国スポーツ少年団指導者協議会(Web)	東京都	13～15	指導協委員長
	25日(土)	軟式野球交流大会(関東予選) 決勝	及川球場	9～17	
	25日(土)	ミニバスケットボール交流大会(関東予選) 県内予選	シンコースポーツ 寒川アリーナ	9～17	
	26日(日)	ミニバスケットボール交流大会(関東予選) 県内予選	(寒川総合体育館)	9～17	
	29日(水)	第2回スポーツ少年団委員会(Web併用)	県立スポーツ会館	18～21	
	7月	3日(日)	ミニバスケットボール交流大会(関東予選) 決勝	秩父宮記念体育館	9～17
3日(日)		バレーボール交流大会(関東予選) 予選	ひらつかサン・ ライフアリーナ ほか	9～17	
10日(日)		バレーボール交流大会(関東予選) 決勝	県立スポーツセンター	9～17	
17日(日)～18日(月)		関東ブロック競技別交流大会交流会(軟式野球)	神奈川県：及川球場	9～17	
30日(土)～31日(日)		関東ブロック競技別交流大会交流会(3種目)	神奈川県：県立 スポーツセンターほか	9～17	バレーボール、 バドミントン、 ミニバスケットボール
8月	4日(木)～7日(日)	全国軟式野球交流大会	奈良県：橿原運動公園、 奈良県立橿原公苑野球場		関東代表2チーム
	4日(木)～7日(日)	全国スポーツ少年大会	鹿児島県：鹿児島県立 南薩少年自然の家		(原則) リーダー会会員
	5日(金)～7日(日)	関東ブロックスポーツ少年大会	東京都：国立オリンピック 記念青少年総合センター		
	9日(火)～12日(金)	シニアリーダースクール	国立中央青少年交流の家		
	13日(土)	ジュニアリーダースクール(前期研修)	県立スポーツ会館	9～17	
	21日(日)～22日(月)	ジュニアリーダースクール(後期研修)	愛川ふれあいの村	1泊2日	
	27日(土)～17日(日)	スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会	県立スポーツ会館	9:00～	第1期：オンライン 学習修了者

月	期 日	事 業 名	会 場	利用時間	備 考
9月	18日(日)～19日(月)	関東ブロック競技別交流大会交流会(空手道)	神奈川県:寒川アリーナ	9～17	
		(JSPO-ACP) 普及促進研修会	調整中		
10月	15日(土)	スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会	県立スポーツ会館	10～12	第2期:オンライン 学習修了者
	15日(土)～16日(日)	関東ブロックリーダー研究大会(Web)	千葉県立水郷小見川 青少年自然の家	10～12	リーダー会会長、 支援指導者
		剣道交流大会代表者会議	調整中		
11月	5日(土)～6日(日)	関東ブロック指導者研究協議会(Web)	栃木県: ホテルニューイタヤ	13～17	
	6日(日)	ビーチスポーツフェスティバル	湘南ひらつかビーチパーク	9～14	
	12日(土)	バレーボール交流大会代表者会議	調整中	18～20	
	18日(金)	スポーツ少年団常任委員会	県立スポーツ会館	18～20	
	19日(土)	スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会	県立スポーツ会館	10～12	第3期:オンライン 学習修了者
	25日(金)	日本スポーツ少年団第3回常任委員会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 12階大会議室	14～16	関東代表 (神奈川県本部長)
		指導者協議会研修会『指導者研修会』	調整中		指導者協議会事業
12月	3日(土)	剣道交流大会(全国予選)	横須賀アリーナ	9～17	
	3日(土)	バレーボール交流大会(全国予選) 県内予選	県内小学校ほか	9～17	
	4日(日)	バレーボール交流大会(全国予選) 決勝	ひらつか サン・ライフアリーナ	9～19	
	24日(土)	バレーボール教室	県立スポーツセンター	9～17	※共催小学生 バレーボール連盟
1月	28日(土)	空手道交流大会(県内交流)	横浜武道館	9～17	
	29日(日)	スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会	県立スポーツ会館	9～18	対面講習
	29日(日)	スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会	県立スポーツ会館	15～17	第4期:オンライン 学習修了者
2月	4日(土)～5日(日)	日本スポーツ少年団関東ブロック会議		13～18	本部長、 指導協委員長
	12日(日)	優良スポーツ少年団表彰	かながわ県民センター	9～16	
	18日(土)	サッカー交流(あすなろ杯)	県立スポーツセンター	9～15	
	24日(金)	第3回スポーツ少年団委員会	県立スポーツ会館	17～21	
		指導者協議会研修会『指導者研究大会』			指導者協議会事業
3月	9日(木)	市町スポーツ少年団本部長会議	調整中	18～20	
	3日(金)	日本スポーツ少年団第4回常任委員会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (予定)	15～17	関東代表 (神奈川県本部長)
	4日(土)	日本スポーツ少年団第2回委員総会	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14階大会議室 岸清・メモリアルルーム	13～16	
	25日(土)～27日(月)	全国剣道交流大会	新潟県:謙信公武道館		団体戦(1)、 個人戦(2)
	24日(金)～27日(月)	全国バレーボール交流大会	静岡県: エコパアリーナほか		女子の部(1)

※今後の状況によっては、日程・会場変更等が生じる場合もあります。予め承知おきください。

編集後記

巻頭の安倍本部長がまとめた「本部長会議報告」では、～新しいスポーツ少年団をデザインしよう～などの言葉に引寄せられます。令和4年度は子どもたちのスポーツ環境が変わる節目の年準備期間となること、伝わってきます。地域のスポ少が具体的にどう対応していくか、じっくり読んで共通認識を育むようにしたいと思います。

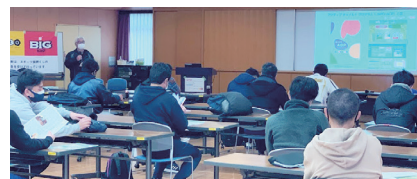
- ・表彰事業では2年連続式典は中止となりましたが、活動に長年貢献された受賞者の皆様、そして令和3年度初めて公認スタートコーチ(スポ少)養成講習会を経て資格取得した皆様、誇りをもって力を発揮してください。
- ・バレーボール、空手道、サッカーの交流大会結果報告。単に結果だけでなく各大会がコロナ禍でのガイドラインを遵守しながらご苦労されたこと、協力して大会を運営・実施してきたことが思い浮かび、感慨深いです。
- ・ACP事業はスポ少の土台を築き上げていく楽しく大事なものと思います。興味もって是非参加してみてください。

さて、安倍本部長の表紙のごあいさつ、コロナ禍の『自粛生活で培った「ウイズ・コロナ、新しい生活」を基盤に、更なる連帯を深めていきたい』との記述。生き生きとしたスポ少活動が平穩に続く1年を願っています。 総務広報部会長: 浅野 俊二

令和3年度 アクティブ チャイルド プログラム(SPO-ACP) 都道府県普及促進研修会

今年度、前半はデルタ株、後半はオミクロン株のコロナ禍で研修会開催が危まりましたが、3会場で研修会を開催することが出来ました。

- ① 大和会場：大和スポーツセンター 令和3年9月20日(月) 19名参加
- ② 川崎会場：こすもすホールさかど 令和3年9月23日(木) 11名参加
- ③ 座間会場：サニープレイス座間 令和4年2月20日(日) 24名参加



研修会の内容は次の通りです。

○研修会前半⇒座学学習をメインにして、その中でグループワークをおこなう

- (1) 今、なぜ ACP 活動なのかの背景を学習→<理論編>を対面研修
- (2) グループワーク (5～6人ぐらい)⇒「対自己力」を知り、「対他者力」を磨きましょう
- ★他人の意見を傾聴し、積極的な発言者としてグループコミュニケーションをしましょう
- ★話し合いの観点(初めに全員が①～③までを話し、その後、みなさんで意見交換)



- ①あなたの名前、所属の紹介から始めます
- ②あなたは、どんな理由、きっかけで今のスポーツ指導に携わるようになったのか
- ③あなたは、今、子どもたちにスポーツ指導をおこなっていて、どのような時楽しいと感じますか
- ④あなたは、どのようにスポーツの定義や理念を理解して、スポーツ現場の指導に臨んでいるでしょうか
- ⑤あなたは、今、子どもたちに必要とされてスポーツ指導をおこなっていると感じていますか
- ⑥あなたのスポーツ指導で、一番心がけていること、困っていること、心配していることは何ですか
- ⑧あなたは、スポーツ指導を通して、子どもたちがどのような大人になってくれることを望んでいますか
- ⑦スポーツ活動に多くの子どもたちを呼び戻すには、これから何をすればよいのでしょうか

○研修会後半⇒ACP 活動の指導法・指導技術<実践編>について学ぶ

- (1) 幼児期における身体活動・運動の意義について
- (2) 良い指導者としての観点と指導のコツ、アレンジの仕方、安全管理上の配慮について
- (3) 運動遊びの紹介について

- ★楽しい遊びを紹介します(遊びのカテゴリーを知ろう)
- ★座ってできるアイスブレイクや手遊びなどチョットやってみよう ★紹介したい遊びを意見交換しよう。

アクティブ チャイルド プログラム総合サイト「ソーシャルディスタンス遊び」(デジタルブック版 / 以下 URL 参照)

<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/acp/index.html>

ACP を活用した運動遊び促進事業

子供の運動遊び定着のための官民連携推進事業として、日本スポーツ協会より業務委託を受け、神奈川県スポーツ少年団は、自治体等と連携のもと、ビーチスポーツフェスティバルを開催した。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に備えた外出自粛により子供の運動機会が減少し、これに伴う子供の体力の低下と運動習慣の喪失は、今後の心身の成長に大きな影響を及ぼすことが予想されることから、より多くの子供たちが学校や家庭、地域において、自ら身体を動かす習慣を身に付ける機会を提供できるよう、日本スポーツ協会が推奨している、アクティブ チャイルドプログラム(JSPO-ACP)を活用して、競技の楽しさを学びました。



ビーチスポーツフェスティバル(7団体 約70名)

開催日 令和3年11月7日(日)

会場 湘南ベルマーレひらつかビーチパーク

ジュニアリーダーズスクール(2団体 約32名)

開催日 令和3年11月21日(日)・28日(日)・12月12日(日)

会場 県立スポーツ会館